第２回　学校運営協議会　議事録

令和６年１１月25日（月）15:00～16:00
場所：校長室
進行：教　頭

１．挨拶、２学期の主な教育活動について（校長）

●毎日の学習や音楽会などの学校行事を通して、子供たちは成長を続けている。
●今後の主な行事とその実施の仕方について。
●学校評価についての検証・改善についての助言のお願い。

２．児童の様子について（総務・生徒指導）

●高学年を中心に放課後における児童同士のトラブルが、時折起こっている。
●音楽会での子供たちの頑張りがとてもよかった。保護者の方々の入退場の仕方等、鑑賞にかかる変更もスムーズにできていた。

３．学校評価について（教頭）

●保護者アンケート回答結果・運営委員の評価について確認
・各項目とも、学校の取り組みを肯定的にとらえてくれている保護者が多い。
・質問項目によっては、今後学校の取り組み等について、より具体的な発信をしていく必要があることを申し添えた。
・自由記述の内容も、肯定的・建設的な意見が増えてきている。
・運営委員の意見・評価を口頭で聞く（下記参照）。

４．意見・情報交換（各委員より）

・落ち着いて学校生活を過ごしている子供たちの姿が素晴らしい。
・小寺小学校の子供は優しい。地域で困っている人に、声をかけていた。
・昨年度は母親と一緒に登校していた近所の子供が、自分一人で歌を歌いながら学校へ行っている。大きな成長を感じている。
・幼稚園・保育園との交流から、１年生児童の大きな成長を感じる。
・先生に余裕がなければ、子供たちも余裕がなくなる。一歩引いた視点から、教育を見ていくことも大切である。
・教員不足の問題を深刻にとらえている。「心理的な負荷」「肉体的な負荷」等、教員不足が教員一人当たりの負担量を高めていると思われる。教員を増やすことが困難な場合、「出前授業の活用」など、教員側の人間を増やすことはできないだろうか。

５．その他（教頭）

・次回開催は、令和７年２月20日（木）14:35～16:00（５校時授業参観後、校長室にて）。